

成長へのスパイラル with アジア

～ 沖縄県の IT 戦略 ～

2016年7月7日(木)
アジア沖縄iDC協議会



設立	2015年5月19日 大安
組織名称	アジア沖縄iDC協議会
英文名称	Asia Okinawa iDC Association
目的	沖縄県のデータセンター関連サービスの整備、発展および普及を推進する
組織概要	理事会、4部会、オブザーバー、事務局で構成
取り組み	<ul style="list-style-type: none">(1) 加盟組織及び関係団体との情報共有(2) 市場動向や新サービスの調査および研究(3) 加盟組織間の営業協力および啓蒙活動(4) 国際化に関する取り組み(5) データセンター関連サービスに関わる政策提言

登壇者の紹介

			
氏名	渡嘉敷 唯昭 (トカシキ タダアキ)	山城 英正 (ヤマシロ ヒデマサ)	安部 博文 (アベ ヒロフミ)
AOiA 所属	AOiA 理事 情報基盤整備部会長	情報基盤整備部会	オブザーバー
所属会社	沖縄クロス・ヘッド株式会社	株式会社沖縄データセンター	ソフトバンク株式会社
生い立ち	沖縄のバックアップ拠点誘致に尽力 沖縄振興審議会情報通信専門委員	(株) OCC に入社しIT業界で30年 COBOL汎用機の時代を経てクラウドの世界へ	MPLS-VPNバックボーン的设计 AS17676バックボーン的设计 インターネットプロダクト担当 (トランジット等)

- 1、沖縄県の取り組み**
- 2、沖縄県のインフラ、海底ケーブル敷設状況**
- 3、沖縄県の特徴、優位性**
- 4、インフラの使い方**
- 5、議論(質疑・応答含む)**

1、沖縄県の取り組み

2、沖縄県のインフラ、海底ケーブル敷設状況

3、沖縄県の特徴、優位性

4、インフラの使い方

5、議論(質疑・応答含む)

情報通信関連産業を中核産業と位置付け、振興と集積の推進

1998年 沖縄県マルチメディアアイランド構想

2002年 沖縄振興計画（沖縄県情報通信産業振興計画）

2010年 沖縄21世紀ビジョン

おきなわ Smart Hub 構想

情報通信関連産業の地力を蓄積

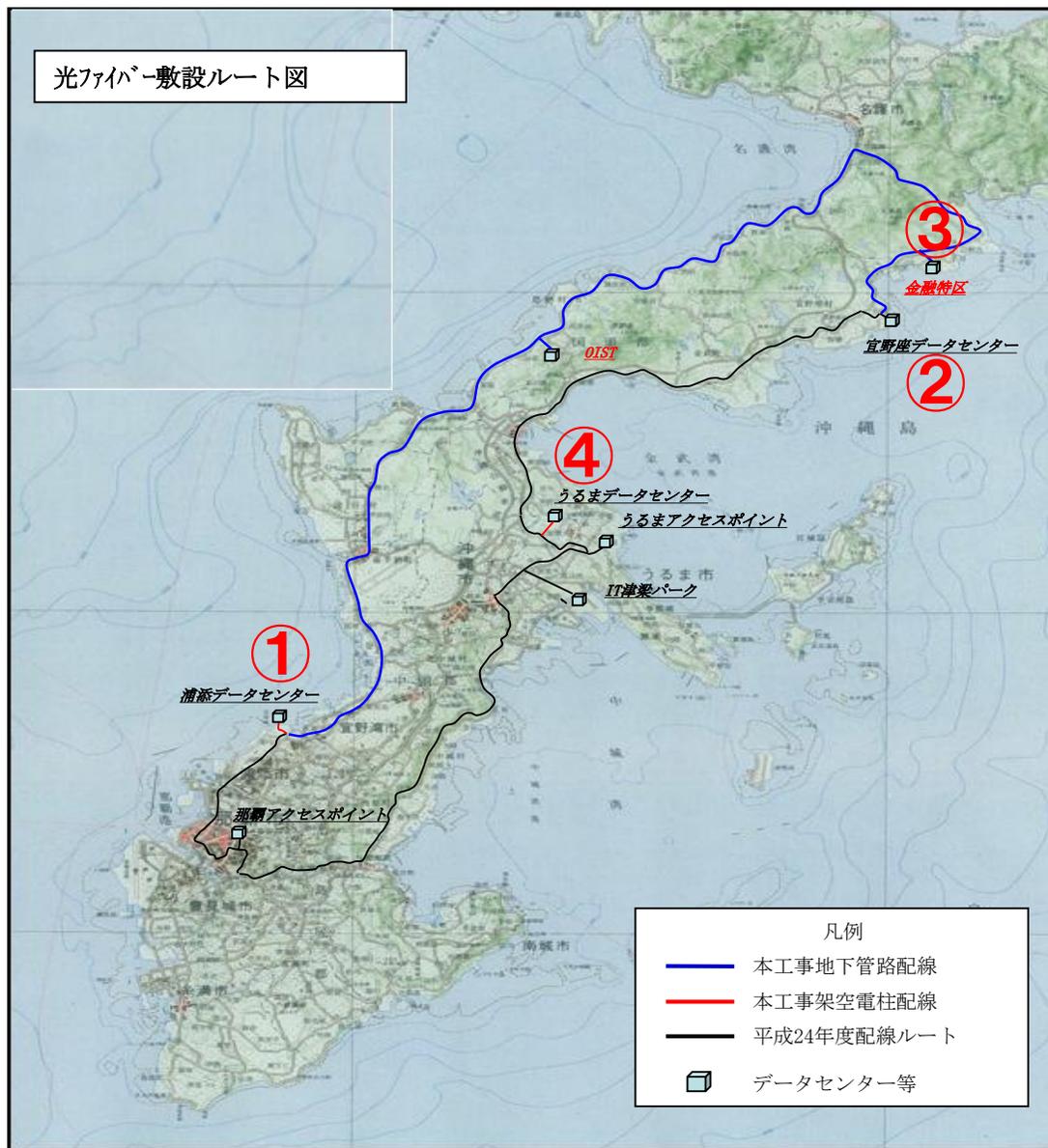
1、沖縄県の取り組み

2、沖縄県のインフラ、海底ケーブル敷設状況

3、沖縄県の特徴、優位性

4、インフラの使い方

5、議論(質疑・応答含む)



島内に光ファイバーを敷設 (2014年)

データセンター間接続を推進

- ① ファーストライディングテクノロジー
- ② 宜野座データセンター
- ③ みらい館
- ④ 沖縄データセンター

沖縄クラウドネットワーク運用開始

2016年4月、ASEケーブル沖縄ブランチ追加



県が一括交付金で整備

沖縄～首都圏 100G x 2

沖縄～香港 100G x 2

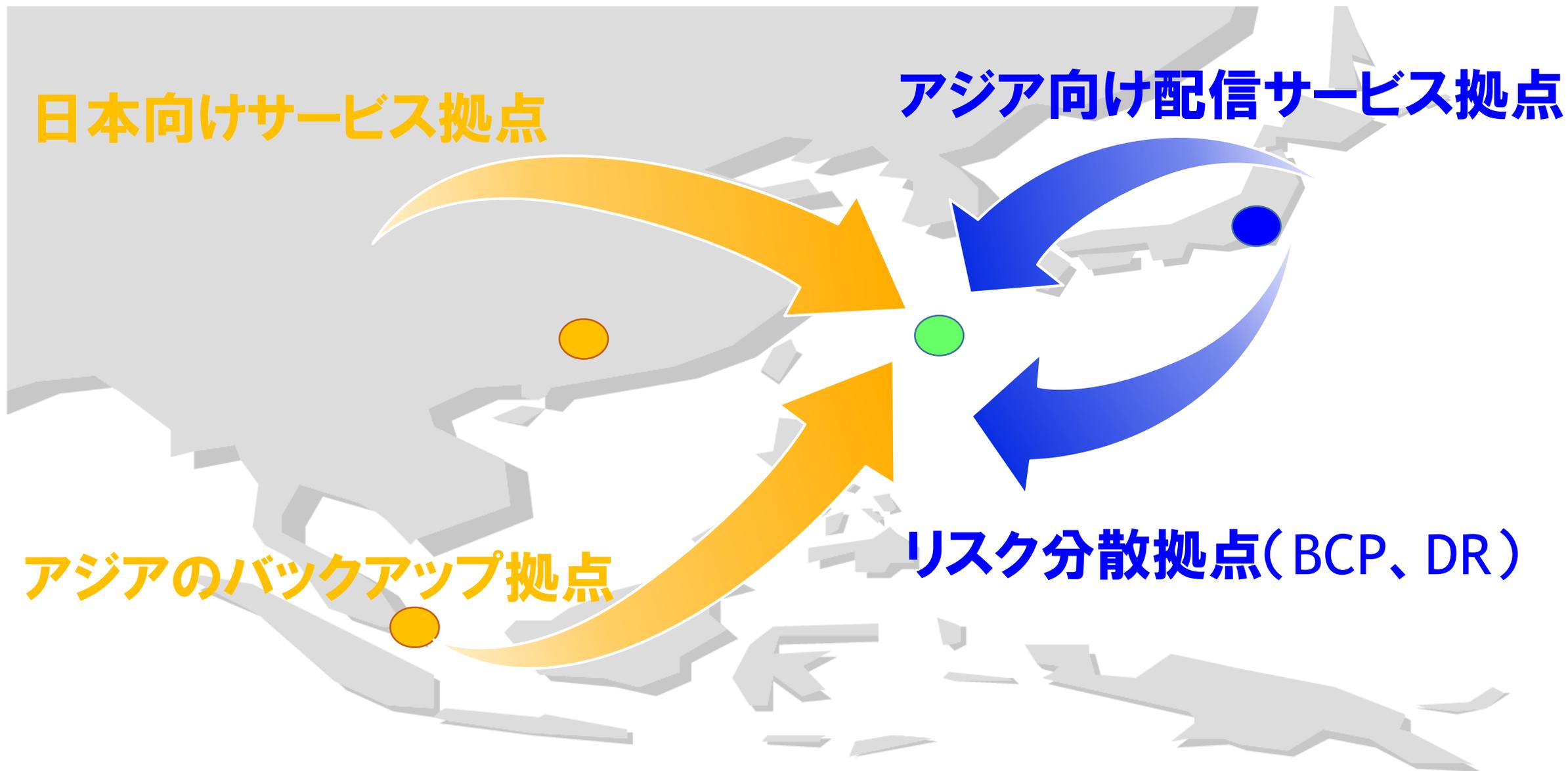
沖縄～シンガポール 100G x 2

アジア向け
大容量ネットワーク網

- 1、沖縄県の取り組み
- 2、沖縄県のインフラ、海底ケーブル敷設状況
- 3、沖縄県の特徴、優位性**
- 4、インフラの使い方
- 5、議論(質疑・応答含む)

- 1、豊富な労働力**
- 2、行政の支援**
- 3、特区制度**
- 4、リスク分散拠点**
- 5、アジア地域との地理的・歴史的近接性**
- 6、リゾートロケーション**

- 1、沖縄県の取り組み
- 2、沖縄県のインフラ、海底ケーブル敷設状況
- 3、沖縄県の特徴、優位性
- 4、インフラの使い方**
- 5、議論(質疑・応答含む)



- 1、沖縄県の取り組み
- 2、沖縄県のインフラ、海底ケーブル敷設状況
- 3、沖縄県の特徴、優位性
- 4、インフラの使い方
- 5、議論(質疑・応答含む)**

ネットワーク設計において、沖縄って意識しますか？

システム構築において、BCP・DRを沖縄で検討できますか？

アジアに近いことって強みだと思えますか？